

## 令和6年度 地域包括支援センター活動計画 重点目標

(認知症重点目標)

西部

重点的に取り組む課題と目標	目標を達成するための活動計画
<p>テーマ：認知症の方が参加できる居場所と、認知症の理解者を地域に増やしていく</p> <p>【課題・背景】 地域のつながりを持ちながら住み慣れた地域で暮らしていくためには、当たり前に認知症を受け入れ、見守りの目を持ちながら共生できる地域を作っていく必要がある。 そのために以前より高齢世代に対する働きかけは多く行ってきたが、新たな担い手として若い世代の理解者を増やしていくことも重要と考える。</p> <p>【目標】 児童や子育て世代の方に対して、認知症啓発活動を行い、理解者・協力者を増やす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度に開拓した担当エリア内学童クラブや小学校のネットワークを生かして、更に認知症の理解を深めてもらうための講座を開催する。毎年の定期開催を目指す。</li> <li>社会福祉協議会や民生委員と協働して、若い世代への認知症啓発の方法や、対象者の抽出方法などの検討を継続する。</li> <li>福祉総務課主催のエリア別ネットワーク会議を活かして、学校や児童、子育てに関連するネットワークを広げていく。</li> <li>上記の活動をチームオレンジ結成への足掛かりとする。</li> </ul>

月	取組	内容
4	・地域への認知症普及啓発 ・認知症カフェへ定期参加 ・子どもなど、若い世代への啓発方法の検証を開始する 〈4月～年度末まで継続〉	・西部エリア内の元気アップ体操や老人クラブ、サロン、近トレ等にてミニ講座の継続開催。 ・すみれカフェへ定期参加、出張相談を行う。 ・第二小学童クラブへの打合せ開始。 ・東寺方学童クラブへの聞き取り調査開始。 ・シルバービュニアへの認サポ開催準備。
5	・認知症センター養成講座の地域展開先開拓 〈5月～年度末まで継続〉 ・ <u>認知症を知る月間企画開始</u>	・社協や地域各団体代表者との打合せ開始。 ・昨年開催した団体へのその後のフォローなど。 ・東寺方福祉館と図書館へ、9月の認知症を知る月間の展示相談開始
6		・桜ヶ丘街ネットにおいて、桜ヶ丘児童館への聞き取り調査。 ・三方の森ふれんどにおいて東寺方児童館へ聞き取り調査。
7		・第二小学童クラブへの認知症啓発講座開催。
8 ※中間報告		・東寺方児童館（新規）への認知症講座開催。 ・東寺方福祉館・図書館へ「認知症を知る月間」の展示開始。
9	認知症を知る月間	三方の森元気アップ体操、各サロン活動、東寺方福祉館、かるがも館などでの普及啓発講座の開催。
10		※多摩第二小学校、東寺方小学校から依頼があれば、各小学校にて認知症啓発講座開催
11		・シルバービュニア認サポ開催（新規）
12 ※評価	地区連絡会による民生委員への普及啓発	・地区連絡会兼地域課題会議の開催、認知症徘徊ツールの普及啓発。 ・子供世代への関わり方法を検討する。
1		
2	・年度の活動総括 ・次年度計画	
3		・多摩第二小学校学童クラブへの認知症啓発講座開催。